

# 第32期（令和7年度） 実績と今後の計画

（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

## 厳しい経営環境と新たな挑戦の継続

第31期は黒字を達成できましたが、厳しい経営状況が続きました。今期の第32期も、物価高騰や人件費上昇、消費低迷など、依然として厳しい経営環境が予想されます。

このような状況の中、私たちは当局の「地域防災」と「地域活性化」という目的に向かって、提供する価値を高めていきます。それを効果的に伝え、ファンコミュニティを築くことで、売上と収益の増加を目指したいと考えています。

そのためには、働きやすく、働きがいのある環境を整備するとともに、**全員経営**の実現が不可欠です。これに向け、私たちは様々な提案をしていきたいと考えています。100%の同意を得ることは難しいかもしれませんが、極力コンセンサスを得られるよう努め、全員経営に向けた取り組みを推進します。

### ①地域防災・活性化への貢献

- 1) エフエム新津の目的が「地域防災」と「地域活性」にあることを、様々な方法で知ってもらうための具体的な方法や機会をリストアップして検討し、取り組みを強化します。
- 2) 働き方改革の趣旨を理解するとともに、「地域防災」の目的を推進するため、休日の放送方法を明確にマニュアル化します。また、ワークライフバランスを考慮し、有事の際の対応に備えます。
- 3) 有事の際の社内スタッフによる放送体制や仕組みを再確認し、平時での訓練を毎月1回程度実施していきます。

### ②地域密着型放送の実現

- 1) 放送業務に長けたパートスタッフの専門性を活かし、放送業務を強化します。
- 2) 局長の負担を軽減するため、局長のサポートを主業務とするパートスタッフを1名増員し、業務の充実を図ります。
- 3) これにより、放送部がより積極的かつ能動的に地域の情報を収集する時間を増やせるでしょう。また、「ボランティア情報提供サポーター」や「ボランティアリポーター」からの協力を増やすため、関係構築と依頼事項の明確化、活用促進を進めます。

### ③人材育成

- 1) 「あるべき姿」や「なりたい状態」「ビジョン」「経営方針」そしてその目的を共有できるよう、共に考える時間を持つことを重視します。
- 2) ほぼ毎週のミーティングに加え、スタッフとの個人面談や共通の書籍を読んだ意見交換を通じて、コミュニケーションを一層深めるよう努めていきます。

### ④収益強化

- 1) 原則として、スポンサーの付いていない番組をなくす番組編成を目指します。
- 2) 「チャットンロール」月曜日～金曜日のパーソナリティへの報酬総額は税込約208万円／年ですが、現状ではスポンサー料収入だけでは賄いきれません。利益が出るような方策を検討し、実施します（例：各曜日の番組ごとにクラウドファンディングを行うなど、当局と番組パーソナリティ双方の収入増につながる試み）。
- 3) スタッフも既存のスポンサーへの営業に同行し、自身の番組や局のPR、関係構築に努めます（入社歴や職種を考慮し、無理のないよう配慮します）。
- 4) リスナーやスポンサーを増やすため、スタッフを含む全員で地域のお店や会社を訪問し、エフエム新津の聴取を依頼します（入社歴や職種を考慮し、無理のないよう配慮します）。
- 5) 仕組みの構築を進めます。

優先順位 1： マンパワーをなるべく使わない SNS 等の活用

優先順位 2： ホームページ等の活用

優先順位 3： スポンサー様とボランティア情報提供パートナー様等への挨拶文とスタッフ紹介文のお届けと情報提供依頼を郵送又はメールで実施

優先順位 4： お店や会社等の事業所への挨拶、会社案内、番組案内、スタッフ紹介のための訪問やイベント参加等を通じた当局の認知活動

※注意：マンパワーを要するため、費用対効果の検討が重要です。

優先順位 5： 自社イベントでの局の周知活動

※注意：マンパワーと費用がかなりかかるため、費用対効果の検討が特に重要です。

※1) これらのプロセスのどこを強化する必要があるかを把握し改善することで、成果を生み出す仕組みを構築します。

※2) 様々なアイデアを出し、優先順位を決めて実践し、PDCA サイクルを素早く回して改善を重ねていく所存です。

## 具体的計画

- ① スポンサー付けキャンペーン
- ② 暑中見舞・残暑見舞 CM、サマルラジオ協賛金、年賀スポット CM 募集強化により収入増
- ③ 地域の情報収集とエフエム新津を聞いてもらう仕掛けと仕組み作り
- ④ Facebook ページの「いいね！」と Instagram フォロワー数を令和 8 年 3 月 31 日迄に 1,500 に増やす
- ⑤ スポンサーの付く、地域に密着した情報発信を目的とした新番組の企画と実践  
秋葉区内の主に小学生をターゲットにした番組を放送中
- ⑥ 主要な施設やお店・会社様等で FM 新津の放送を聞いてもらう依頼や取り組み
- ⑦ 老朽化した設備や器具の洗い出しと更新に向けた計画作り
- ⑧ 増資について検討
- ⑨ 同業種、異業種からの学びや情報収集の場に参加して各種ノウハウやスキルアップを図る
  - ・同業種、特に新潟県内の FM 局の財務及び直近の業績を調査
  - ・同業種、異業種への学びの場等に参加
- ⑩ 株主様特典の継続
- ⑪ 昨年実績の継続